昭和二十一年三月二十一日（第三種郵便物認可）　昭和二十二年二月十六日　夕刊　いわき民報　（日曜日）　第二百四十二號

いわき民報

いわき民報社
福島縣石城郡平町字三町目四十四番地
電話平一番
振替仙臺一八三八番
一ヶ月　金拾圓
一部　金拾錢

上半期出炭割當決定

資材經理等から苦しい各鑛

東部鑛業會から修正方要求

東部鑛業會えの二十二年度の石炭割當は三百三十三萬噸と決定をみたが、資材、勞務、設備關係等その他から見てやゝ無理二百八十萬噸が精いつぱいであると政府に修正方を要望中だが政府は目標はそのまゝとして取あえず上半期分として百四十萬噸を割當た右は東北地區百萬噸東部四十萬噸であるが、東北百萬噸中九十一萬四千六百萬噸までが本縣各鑛の負擔となつている、各鑛別割當は左の通りだが經理の窮屈さや勞働改勢資材不足等々惡條件で各鑛の經營上からては一大危局に直面しているとみられている（單位千噸）

常磐三五四、七　古河一四〇　大日本勿來八四　小田三二　隅田川　二二　戸部九　矢鄕一一　磐八　上山田二四　日曹赤井二八　全福島八　小野田一三三　松八品川黑田一一、三　ラサ北　田川五〇　旭三、二　多賀川部一、六　三福一、二五　廣部一八　福岡校門を巢立つ郡下の兒〇、六東海七、二　童三千八百五十一名の萬治三、七　安行〇　就職後の輔導、斡旋並に下瀧〇、五五　植田　一、一　日新四、七　伊東　磐城神奈川七　小宮〇、五　笹會を協催、種々協議の島不動澤二、八　日　結果勤勞署と各關係者及び學校が協力左記日割で各校毎に證衛會を開くことに決つた

●二十五日たいら第一、全第四豐間、高社松山文化部長の挨拶久、夏井、川前、桶があり役員選擧にうつたが萬場一致で初代は常磐、磐崎、小名濱第一、澤渡、渡戸、渡邊、飯野、下三阪、●二十六日湯本、神谷、草野、赤植田地區物價監視員井第二、永戸、●三會主催の錦勿來兩町の日植田、錦、好間第一、●四決定された　大野第一、勿來第一、全第二、大浦●五日上遠野入遠野、小名濱第三、鹿島、高坂　◉六日赤井第一、小川

△錦町　岡田屋商店　星トミ商店、えびす屋商店、泉屋商店、人參屋商店　井筒屋商店　△勿來町　山口屋、本、女一本とする、ご購入できることになるの制度は準備ができ次なおビース、コロナの叶屋、ひら子屋、石第すみやかに實施する自由販賣は引續き實施が、煙草小賣店は從來勞務者用特配、職場配の店に限店せず町村單給、供出報奬用もつづ位でその區域内のどこけられる

錦勿來の優良店舗

煙草も切符制

區内會廢止に伴い

數量は現狀を維持

町内會、部落會の廢止にともなつて煙草も切符制をとることになり近く實施される、現在の家庭配給は男九割、女一割の基準で一ケ月一人あたり百五本となつているがこの量はあくまで確保して切符制實施の場合はこの

兒童就職あつ旋

各校での日割決定

たいら勤勞署では來月四日四倉、高坂、上三阪、中三阪、中三近に迫つた覩がある

きゝん迫つた野菜

直賣所の集荷市青果物直賣所のこゝ三、一日の集荷狀況は、あまり想はしくなく一人あたり百五本となつているがこの量は二人あたり均四、五十貫になつていないよう

旅行クラブ平班成る

初代班長には森川泰一郎氏

▼班長森川泰一郎、▼副班長阿部康雄、▼委員山崎賢助、北村正三、眞以井民門、内藤武雄、加藤重義、千鄕克己、三浦芳勝、武田金市、馬目精井上正、▲顧問平警察署長大竹喜代治、平驛長富山盛壽、平商工會議所常務理事伊藤秀吉▲參與平文協渡邊久、同酒井保、旅民金庫專務理事諸橋徹十郎、興行連盟委員長伊東一、澁通對策は各種公共事業にスポーツ連盟委員就勞する勞務者（現場で肉たい的勞務に從事する職員をふくむ但し農家保有米を有するも鐵次郎さん方では十三のを除く）で加配米配日夜食庫を破られ綱十ところ街路上での可否給申請書は毎月分を六枚と網編用糸二貫匁後一日一四〇グラム約一合

公共勞務加配

正月にさかのぼり

基準配給料決定す

公共事業に就勞する勞務者に對しての主食のことについては、加配が決定本年一月一配米基準は左の如く本日からの稼動にさかのぼ年一月分は二月十日まつて實施される加配のでとなつている

漁網盜難

小名濱町竹町漁業高橋鐵次郎さん方では十三日夜さめ汕ドラム一本（時價一萬圓）を盜まれた

一人二個は あやまり

平驛から注意

たいら驛では屢報の如く事內持込の荷物制限を實施しているが、一人二個の制限持込は四貫匁「個の間違ひであるから注意を要すると各隣組に呼びかけている

いわき十二景

◆旅行クラブいよ〳〵生る、果して今後どんな新計畫事業を展開するか興味あるところ　◆漁網、魚油さてはげん米と盜難びん〳〵、いつの世にも絕えぬこととながら最近特に目立つ　◆もちろん盜むことは惡ではあるが盜まれる方にも手落ちはあるからたがいに用心が第一　◆玉川村の分村問題の人民投票、惡天候の中に今日執行された、果して勝敗はいづれか　◆いづれが勝利をしめても相當永くこの問題は將來に面白からぬ因果をもつこと請合　◆自由民主を最近無軌道とはきちがえている向が多い、心すべきことではある

會の談で 男女座會 主催 戀愛 共働

青共石城根岸地區（五九）に千二百圓の割當されたが十五日書類にともなつて煙草も切符制をとることになり近く實施される、現在の家庭配給は男九割、女一割の基準で一ケ月一人あたり百五本となつているがこの量は二人あたり均四、五十貫になつていないよう

社員募集

社屋の新築と印刷工場の整備に伴ひ、社員の大增員を行ひ、外觀內容ともに充實することになりましたら希望者は至急履歷書添附されたし、面會日を知らす

株式會社　いわき民報社

新聞記者　三名
中等學校卒業以上の者（年齡二十九才以下、試驗採用）

女子事務員　二名
中等學校卒業以上の者

印刷工員　三名
新聞印刷に經驗を有するものゝ特に優遇す

女子見習工　九名
年齡二十才以下、高等科卒業程度

まぶし競技會延期

永戸村農業會長平山柳藏さん方では十四日夜げん米四俵を盜まれた

魚油泥

江名町中の作漁業家作名簿は四月完成の豫定

永戸村の玄米泥棒

磐中同窓會

同窓生諸兄の最近の消息を左記に通知ありたし

平市紺屋町福島無盡金庫內電

磐中同窓會編集委員　長山森正

舊玉川分村問題の人民投票行わる

舊玉川村の小名濱町から分離に對する舊村民の總意をきく投票は刻第一四〇大日本勿來八四小田三二

常磐三五四、七古河一四〇大日本勿來八四小田三二

果して勝敗は

舊玉川分村問題の人民投票行わる

舊玉川村の小名濱町から分離に對する舊村民の總意をきく投票は刻第一四〇大日本勿來八四小田三二

常磐三五四、七古河一四〇大日本勿來八四小田三二

舊玉川村の小名濱町から分離に對する舊村民の總意をきく投票は刻第一四〇大日本勿來八四小田三二

常磐三五四、七古河一四〇大日本勿來八四小田三二

舊玉川村の小名濱町から分離に對する舊村民の總意をきく投票は刻第一四〇大日本勿來八四小田三二

常磐三五四、七古河一四〇大日本勿來八四小田三二

舊玉川村の小名濱町から分離に對する舊村民の總意をきく投票は刻第一四〇大日本勿來八四小田三二

常磐三五四、七古河一四〇大日本勿來八四小田三二

舊玉川村の小名濱町から分離に對する舊村民の總意をきく投票は刻第一四〇大日本勿來八四小田三二

常磐三五四、七古河一四〇大日本勿來八四小田三二

舊玉川村の小名濱町から分離に對する舊村民の總意をきく投票は刻第一四〇大日本勿來八四小田三二

常磐三五四、七古河一四〇大日本勿來八四小田三二

舊玉川村の小名濱町から分離に對する舊村民の總意をきく投票は刻第一四〇大日本勿來八四小田三二

常磐三五四、七古河一四〇大日本勿來八四小田三二

舊玉川村の小名濱町から分離に對する舊村民の總意をきく投票は刻第一四〇大日本勿來八四小田三二

常磐三五四、七古河一四〇大日本勿來八四小田三二

不正乘客激增の一途

原因は乘車券の入手難から

十三日までゝ既に二百件に

一月中における平驛での不正旅客の總件數は三百十九件その追徴金二千四百五圓に達しているこの内譯普通乘車券券面の改變が主で無札、使用も目立つている(定期券)他人のもの原因はちかごろの乘車を使用して網にかゝ券入手難によるものでつたもの三十件もあ當局では取締陣を强化り期間經過も數件あしている

つた殊にこの定期券他人使用についてば鋭い目を光らせるところが二月に入つてからの不正乘客はぐんと殖え十三日現在で二百件にも達している、これら不正乘車增加の原因はちかごろの乘車券入手難によるもので當局では取締陣を强化

一割出超確實

郡の供米益々好調

郡下の供米はその後も活潑化し十三日現在で割當の百二パーセントに達した、各町村ともなお續けており百十パーセントは確實と太鼓判を押している

春の配給

衣料

勞務用は農業炭鑛に重點を

春の衣料配給第四、四半期(一月—三月)の計劃が商工省で決定された、配給の對象は一般用ではタオル、靴下足袋、學童服はだぎ、ぬい糸等々で又勞務者用としては作業衣、軍手、ゲートル、布地等で主として炭鑛用と農業用に重點がおかれている、なお生活に困るものに特に引揚者等には特配があるが數量第三四半期(十月—十二月)と大体同量である

この計劃とは別個に今回は連合軍司令部からの許可によつて絹のぬい糸も一人當十匁ずつ一般家庭に配給されることゝなつた

税金延納

陳情

小名濱の揚繰漁業者連中が小名濱の揚繰網漁業者

一月のリンク

鮮魚出荷割當

二月のリン制鮮魚出荷割當はこの程決定されたがうち各濱の割當量は左の通りである

小名濱　六大都市向　一七、八〇〇貫、近縣向一一七、〇〇〇貫、加工用一、〇〇〇貫、計二八、〇〇〇貫

久ノ濱　六大都市向　六、〇〇〇貫、縣内向三〇、〇〇〇貫、加工原料用一二、〇〇〇貫　計三三七、〇〇〇貫

江名濱　六大都市向　一三〇、〇〇〇貫、海無縣向九五、〇〇〇貫、縣内向六〇、〇〇〇貫、加工用一、〇〇〇貫、計二九六、〇〇〇貫

四倉濱　縣内向二二

鹿島村の

農委長も

欽員中の鹿島村農地委員會長は鵜沼忠二氏に決定なお江名町は未定

製紙原料の

闇取締り

農業會郡支部では上遠野、入遠野、川部、田人方面山間部の製紙原料コウゾマミ又の生産督勵をしているが昨今紙不足から原木のまゝ闇で横流れするものが多いのにかんがみ食檢員駐在巡査應援を求めて無檢査品の資買を嚴に取締ると共に闇買先の査察を行ひあくまで正式のルートにのせるよう努力することになる旨各關係方面へ通知を發した

一月の

鮮魚出荷割當

二月のリン制鮮魚出荷割當はこの程決定されたがうち各濱の割當量は左の通りである

小名濱　六大都市向　一七、八〇〇貫、近縣向一一七、〇〇〇貫、縣内向三〇、〇〇〇貫、加工原料用一二、〇〇〇貫　計三三七、〇〇〇貫

江名濱　六大都市向　一三〇、〇〇〇貫、海無縣向九五、〇〇〇貫、縣内向六〇、〇〇〇貫、加工用一、〇〇〇貫、計二九六、〇〇〇貫

四倉濱　縣内向二二

平茂夫再公演

希望の曲も演奏

熱望で

去月二十五演することに決つた今、六日の二回は特に情熱の歌姫二キレインズ、スジエームスグリヤンエドワードエベレーンジョーダン、この映畫はエベレットリスキーリウッドで製作した完璧さ、ホールは人も知るソフイストケートな喜劇のメガホンをとらせては並ぶものない大御所ヨーベンドルマンの行方不明など各一件づゝあつた

民市

日間公演異常な人氣を名も加えておるばかりで主として炭鑛用と農業用に重點がおかれている、なお生活に困るものに特に引揚者等には特配があるが數量第三四半期(十月—十二月)と大体同量である紺屋町民衆劇場で再會期待を寄せられているれをみても監督アレキ會体育の振興にありと

社會体育

振興

來月第三校で体育運動の關係者、後援者、講師は縣學務課の向上と勤勞意欲を旺盛究懇談ラヂオ体操實地練習なども行う

縣体協では國民体位の羽島事務官その他で研して三月七日午前十時から第三國民學校に社會体育振興協議會を開く、參會者は市町村の

遞信相談所

利用狀況

きはめて開散

平遞信相談所の利用狀況は二月に入つてから閑散百平均僅か二、三件にしか過ぎない、うち貯金の緊急措置令關係が大部分を占めているが、書留の不配電報の不配など各一件づゝあつた

物資配給

委員會を

要救護者向の市民生い員會の役員は十月の定例會の結果左の如き顏ぶれによる生活困窮者に對する物資配給い員會を設置する

●副支部長佐藤助役●幹事山井上貞治郎●幹事山野邊社會課長、渡邊久、鈴木寬、山崎菊子、佐藤伊太郎、藤原武雄、佐川社會課主任、岸敏夫、鈴木富美夫

なお支部長には將來市長が當るはず

早春抄

小名濱文化協會俳壇部　石井芳江

村の道塞き鳥小屋がいりけり

鳥小屋におほきく据えし松燈

ぼん天竹よろめき合ふて立てにけり

七小屋をめぐり夜明かす時ありき

判評

藥局

マルダ

ーらのとのキク

小名濱町電222番

鏡眼

專門

各眼科醫指定

玉屋

平市二丁目

新設電話九一〇番

視力試驗設備が有ります

進む文化に守る視力

キングレコード

山吉商店

染料　甘味料　針　染料　洗濟　型固　染料　粧化　房文　品具　名有　具玩

平市4丁目36番電2

鐵工機械

卓球

十六日第三校縣大會の豫選

十六日第三校東京鐵機、中村製作所、東北理化新山工場、東北理化新山工場、佐藤鐵工所

△男子部常磐製作所、

△女子部常磐製作所、

輸入麥粉

入荷

但し指示あるまではお預けたい公設出張所では十三日輸入小麥粉十五トン車に二車の三十トン入荷した配給指示の上配給する豫定それまでお預けである

輸入

入荷

幽靈

ニューヨークを步く

ロバート。モンゴメリイ主演

十八日から聚樂館

コロンビアサンターボール、脚色映畫、原名シドニイ、ブッチマンとシールトンミラー製作はエベレットリスキンといつた完璧さ、ホールは人も知るソフイストケートな喜劇のメガホンをとらせては並ぶものない大御所ヨーベンドルマンの行方不明など各一件づゝあつた

ロバート、モンゴメリイ

平土地住宅

有限會社

社長正木昌次郎

平市田町五電二〇二番

鐵

眼鏡

玉屋

平市二丁目

新設電話九一〇番

視力試驗設備が有ります

進む文化に守る視力

各種ミシンの

販賣と修理

平警察署前通り

三浦商會ミシン部

八四六番

萬年筆大量入荷、

商工筆店

平市　電二九九

おまたせしました

實用びよう風

二枚折、六枚折、枕屏風

各種入荷致しました

平市六丁目大通り

さかいや商店

電四八五番

金庫は甲子

大型金庫　手提金庫　書庫

◇在庫豐富◇

福島縣一手販賣

小名濱

代理店　廣屋商店

小名濱町下町電一六八番

◇御申越次第型錄進呈

◇輸送付迅速確實